## 屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要																		
タンク専用	<b>毒</b>	壁	延焼のあ		おそれ <b>小</b> 壁					床								
			その	)他	の壁					出	入	口	(しき	い高	さ		cm)	
		屋	<u>.</u>		根					そ	の	他						
タン	製物の- メク専 オる場 物の 薬物の		月室を	.   1	皆数		設置階					建領	英面 積	積			m²	
					韭築物 ∅	つ構造概要												
	形			状					常	,	圧	•	加原	E (			kPa)	
タンクの構造、設備	寸			法					容	量	畫							
	材質、板厚			厚														
					種	種			数				为 径	又は	作	動	圧	
	通		気	管													mm kPa	
	安				種	種			数			,	作	動			圧	
		全	装	置													kPa	
	液量表示装置			置				į	引火	、防	止	装	置	有	•	無		
注入口の位置												近 ( <b>1</b>		有	•	無		
ポン	ノフ	プ設値	帯の 櫻	更														
採光、照明設備						换				臭気、排出の設備								
配管																		
消 火 設 備								警	幸	段	設	: 1	備					
工事請負者 住 所 氏 名 電話																		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。